



## 2027年国際園芸博覧会

### 大催事広場(仮称) 催事施設利用ガイド

初版発行:2025年12月19日

本ガイドの記載内容は、2025年12月現在のものです。  
今後、変更などが生じる可能性がありますので、ご了承ください。



# INDEX

<b>1. 基本概要</b>	1)催事主催者の皆さまへ	4
	2)催事実施における視点	5
	3)催事施設一覧	6
<b>2. 催事施設概要</b>	1)催事施設概要	8
	2)施設図面	9
	3)催事エリア	10
	4)施設常設設備品	11
	5)常設・仮設電源設備	12
	6)通信環境	13
	7)利用料金	14

※下記の項目については今後ご案内を予定しています。

<b>3. 催事実施フロー</b>	1)催事実施の流れ	
	2)提出書類一覧	
	3)消防署への提出書類	
	4)保健所への提出書類	
	5)ラジオマイク・連絡用無線機などの無線機利用申請	
<b>4. 催事細則</b>	1)催事施設運営管理スタッフの業務分担	
	2)催事開催時間と座席の設定について	
	3)催事の予約について	
	4)持ち込み禁止物	
	5)入退場について	
	6)搬入・搬出について	
	7)設営・リハーサルについて	
	8)催事終了後の注意事項	
	9)催事告知および催事主催者などの名称表示	
	10)商業活動について	
	11)騒音・振動・臭気	
	12)ユニバーサル対応	
	13)多言語対応	
	14)衛生・保健	
	15)保険	
	16)催事における権利処理	
	17)持続可能性の取り組み	
	18)緊急時対応:催事の中止・中断・変更について	



大催事広場(仮称) 催事施設利用ガイド

## 1. 基本概要

# 1. 基本概要

## 1) 催事主催者の皆さまへ

「大催事広場(仮称)催事施設利用ガイド」(以降「本ガイド」と称します。)は、2027年国際園芸博覧会(以下、「本博覧会」)において、皆様に大催事広場(仮称)で催事を実施していただくにあたり、事前準備から実施に至るまで、円滑な作業を行っていただくためのものです。記載内容を充分にご理解のうえ、実施運営の計画、作業を進めてください。

なお、本ガイドの記載内容は、2025年12月現在のものです。今後、修正、変更が生じる可能性があることをご了解ください。なお、記載事項に修正・変更が生じた場合は、あらためてお知らせします。

各催事施設での催事実施には、順守や配慮が必要なさまざまな事項があります。本ガイドの各規定を充分にご理解のうえ、実施される催事はもとより来場者の安全面にも配慮した、円滑な実施運営を行ってください。

本ガイドでは、催事施設で実施されるさまざまな事業や催事を「催事」と称し、公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会を「協会」、催事施設の利用者(出演者、催事スタッフ、催事関係者、各事務局・代理店)を「催事主催者」と称します。

また、本番にむけた搬入作業・運営・搬出作業に至る催事主催者による全ての作業を「実施運営」と称します。

- ① 事前準備から実施運営まで催事主催者の責任において行ってください。
- ② 作業に伴い催事施設の外観、設備などに変更を生じさせた場合は、原状回復を行ってください。万一、設備などを損傷・汚損・紛失した場合は、全ての損害を補償いただきます。
- ③ 定められた期限までに実施計画書類を提出してください。
- ④ 事前打ち合わせ、現場下見、実施運営など、作業で万博会場内に立ち入るには、関係者入場証(AD証)などの各種申請が必要となります。
- ⑤ 本博覧会会場の開園時間は9時30分～21時30分です。  
催事の本番可能時間は10時30分～20時30分の範囲での設定となります。  
実施運営にあたっては起こりうるさまざまな状況を想定し、安全対策を行ってください。
- ⑥ 催事施設では以下の催事および催事に係る行為を禁止します。
  - a. 実施内容について、公序良俗に反する内容、法律・条約などに違反する内容
  - b. 警備上問題があると思われる内容
  - c. 特定の国、団体、企業に対しての誹謗や中傷
  - d. 来場者や施設などに危険が及ぶと思われる内容
  - e. 応募企画から極端に逸脱する内容
  - f. 上記に掲げるもののほか、管理運営上支障があると認められる内容
- ⑦ 催事実施時には本ガイドおよび各種ガイドラインの規定遵守を原則とします。内容について、不明瞭な点などが生じた場合はお申し出ください。

## 1. 基本概要

## 2) 催事実施における視点

## テーマ

# 幸せを創る明日の風景

## Scenery of the Future for Happiness

本博覧会は、地球環境の限界(プラネタリー・バウンダリー)を意識し、生物多様性の保全(ネイチャーポジティブ)、脱酸素(カーボンニュートラル)、循環型経済(サーキュラーエコノミー)等を推進することで、「幸せを創る明日の風景」の実現を目指す国際博覧会です

## 催事参加の視点

園芸博の趣旨に合致し  
メインテーマの展開に  
ふさわしい内容であること

花とみどり、園芸文化に関するもの  
食と農をテーマとしたもの  
伝統文化、地域の風土に関連したもの

東芸博

国際博覧会の場を理解し  
国際社会や多様な主体が  
共有・共感できること

多様な価値観を理解し共有するもの  
多様な参加と楽しみを提供するもの  
わくわく感・高揚感を創出するもの

國際博

博覧会の使命を理解し  
地球環境課題の解決に  
貢献する内容であること

社会課題の解決に挑戦するもの  
参加者の学びにつながるもの  
人々の行動変容につながるもの

GREEN×EXPO 2027

国際的な博覧会の場にふさわしく、  
「多様な文化と価値観の共有」、「賑わいの創出と交流の促進」、「地域や国際社会への貢献」など  
多様な主体が持つ個性や経験を活かしながら、  
来場者や参加者が感動や気づきを得られるような催事プログラムを実施いただくことで  
本博覧会を訪れる来場者にたくさんの楽しみをご提供いただくとともに、  
人と自然、人と技術、人と人がつながる「幸せを創る明日の風景」を  
分かち合っていきたいと考えております。

# 1. 基本概要

## 3) 催事施設一覧



催事施設名称	施設概要(変更有)	屋内・屋外
大催事広場(仮称)	約800m <sup>2</sup> 程度の屋外広場	屋外
催事場(仮称)	屋根付き屋外舞台(約300m <sup>2</sup> ) 客席数:約300席	半屋外



大催事広場(仮称) 催事施設利用ガイド

## 2. 催事施設概要

## 2. 催事施設概要

### 1) 催事施設概要

# 大催事広場(仮称)



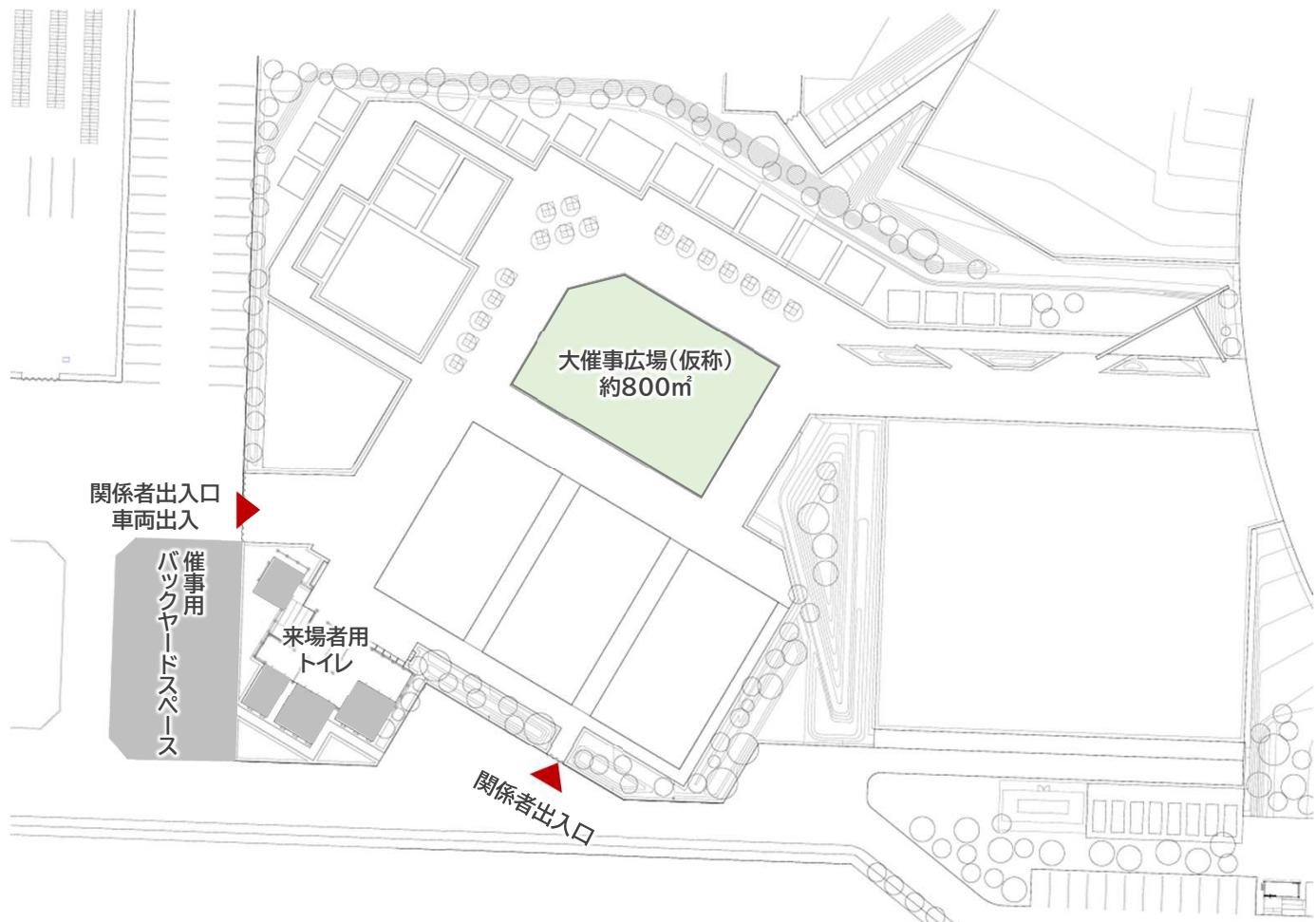
※2025年12月時点。今後変更の可能性がございます。

場所	屋外
仕様	客席:無し ※800m <sup>2</sup> 程度の広場 舞台:無し 屋根:無し 空調設備:無し 地面:天然芝(予定)
特長	スポーツイベントやお祭り、踊りなどの催事に最適な大広場
舞台備品	無し
音響設備	無し
照明設備	無し
映像設備	無し
同時通訳設備	無し
中継設備	無し
通信環境	インターネット光回線(配信用)設置予定 ※回線引き込み工事費負担要
電源設備	イベント用分電盤設置予定 (容量検証中)
給排水設備	検討中
付帯設備	駐車場

## 2. 催事施設概要

### 2) 施設図面

#### (1) 平面図



※2025年12月時点。今後変更の可能性がございます。

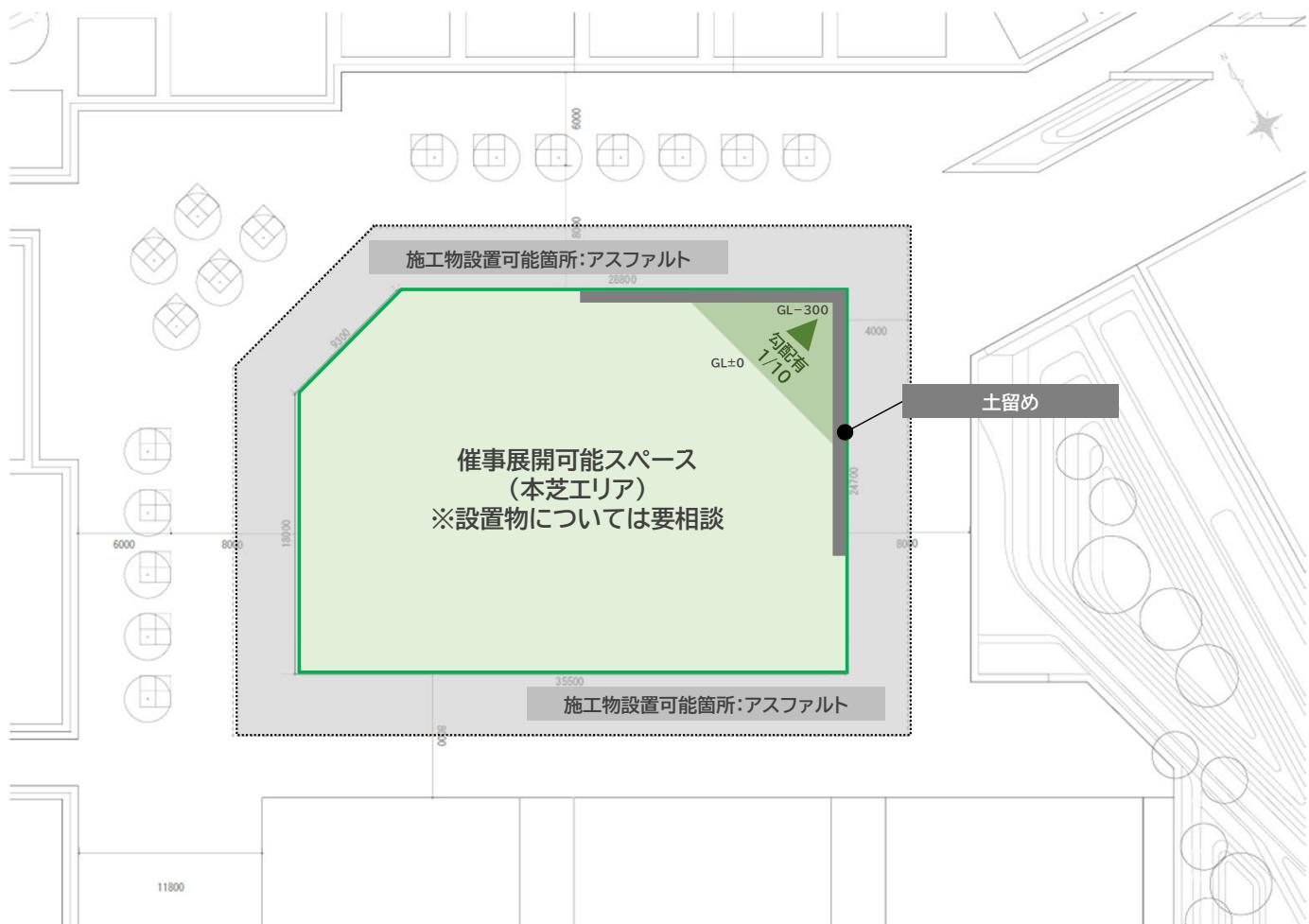
## 2. 催事施設概要

### 3)催事エリア

#### (1)使用可能な場所・スペース

大催事広場(仮称)で実施する催事で使用できるエリアは、下記図面の緑枠部分です。施工物等の設置に関しては、芝生保護の観点から下記図面の灰色外周部分(アスファルト舗装)での調整を予定しております。

- ・催事展開可能スペースの仕上げは本芝を予定しています。
- ・催事実施に伴う設置物や施工物は外周路のみの設置を予定しています。
- ・大催事広場には、常設の楽屋および控室の準備はございません。



※2025年12月時点。今後変更の可能性がございます。

#### (2)会場利用方法

必ず避難動線を確保した会場設計を行ってください。  
催事種別ごとに避難動線は異なります。消防に確認のうえ、会場設計を調整してください。  
また、屋外空間となるため、雨・風への対策は十分に行ってください。

## 2. 催事施設概要

### 4) 施設常備設備品

大催事広場(仮称)には常設機材・備品のご用意はございません。  
催事実施に関わる機材・備品は全て催事主催者でご用意ください。  
その際、使用機材が催事施設内の最大電気使用量を超えないようにご注意ください。

## 2. 催事施設概要

### 5) 常設・仮設電源設備

準備、運営を通じて持続可能性の実現を目指すGREEN×EXPO 2027では、発電機や電源車の持ち込みを原則禁止しています。

催事で使用する電力は、原則、施設内の電源容量内に収めた計画を前提としてください。

**※大催事広場における電源容量は現在検証中のため、改めてお知らせいたします。**

## 2. 催事施設概要

### 6) 通信環境

#### (1) 使用可能なインターネット回線

- ・催事の配信や演出などを目的として、催事施設内にインターネット光回線(配信用)を設置予定です。使用を希望される場合は、事前に「インターネット使用申込書」の提出が必要となります。
- ・光回線の使用にあたっては、別途回線引き込み工事費が発生し、催事主催者の費用負担となります。会場の構造上、施工には一定の準備期間が必要となるため、実施の数か月前までに申込を完了していただく予定です。

※使用可能なインターネット環境の種類、通信速度、Wi-Fiのカバー範囲、有線LANの接続口位置などの詳細は現在調整中です。

## 2. 催事施設概要

## 7)利用料金

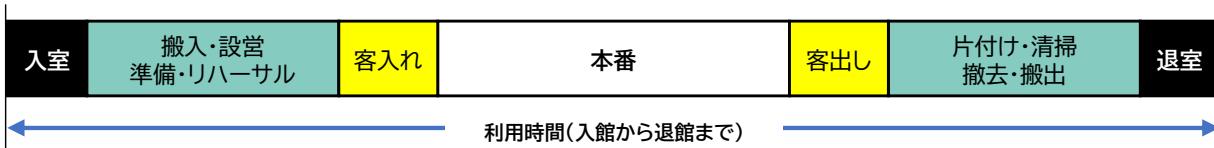
### (1)施設利用料金

- ・利用申し込み時間に応じた施設利用料金を、事前にお支払いいただきます。
  - ・催事主催者都合で利用をキャンセルされた場合は、施設利用料の返金はできません。  
※キャンセルポリシー、支払時期については別途ご案内いたします。

催事施設名	利用区分	催事施設利用料金(税込)	時間外利用料金(税込)	
		基本利用時間	0時～9時 / 21時～24時	
		9時～21時	1時間ごと	
大催事広場(仮称)	1日	9時～21時(1枠)	80,000円	8,400円

## 利用時間の考え方

- 催事施設の基本利用時間は、9時～21時の間です。
  - 利用時間は、すべての関係者の入館から退館までの時間を含みます。



## 最大利用時間・利用料積算の考え方

- 1日の時間外利用を含む最大利用時間は、0時から24時までです。
  - 日を連続してご利用の場合は、中日については利用希望時間に関わらず、  
基本利用時間(9時～21時)の借り上げを適用し、計画に応じて時間外利用分を加算します。
  - 原則として、催事終了後は24時までに完全退館をお願いします。  
※申し込み日程を超えた利用はできません。

## シミュレーション



## 2. 催事施設概要

### 7) 利用料金

#### (2) 時間外人件費

時間外の催事施設利用には、時間外施設利用料に加えて、施設管理に関わるスタッフ時間外人件費および施設警備員人件費が発生します。

※時間外人件費単価については、改めてご案内いたします。

#### (3) 持込機材電気使用量

音響、照明、映像機器、特殊機器などの持ち込み機材の電気使用に関する費用が発生します。

※電気使用単価については、改めてご案内いたします。